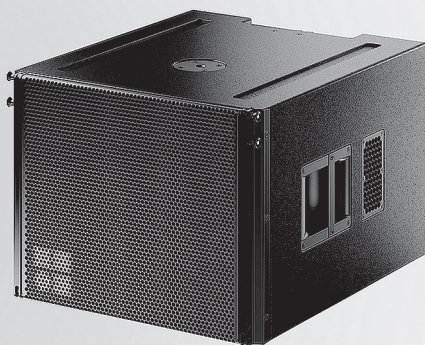


CCL-SUB サブウーファー



CCL-SUBは、コンパクトで高性能なカーディオイドサブウーファーです。2つの長いストロークを持つネオジウム・ドライバーを内蔵し、一体型のカーディオイドセットアップを実現しています。前方に向けたバスレフデザインの15インチドライバーと、後方に向けた2チャンバー・バンドパスデザインの10インチドライバーです。

この配置とチューニングにより、単一のアンプチャンネルでカーディオイド指向性パターンを実現しています。

周波数特性は39 Hzから150/100 Hzまで伸びています。

キャビネットは船舶用合板製で、耐衝撃性・耐候性のあるPCP仕上げが施されています。キャビネットの前面と背面は、高剛性の金属製グリルで保護され、背面には音響透過性と撥水性を備えた生地が使用されています。

各サイドパネルにはハンドルが組み込まれており、背面パネルには4つの頑丈なキャスターが取り付けられています。

2本のランナーが背面から前面パネルまで伸びており、底面パネルを傷付きにくいよう保護しています。

上部パネルには、これらのランナーを受け入れ、スタック時にキャビネットがずれるのを防ぐための凹部が2つ組み込まれています。

上面パネルのM20フランジネジ穴には、TOPキャビネットを設置するためのポールを取り付ける事が可能です。

d&bアンプ

d&b audiotechnikのスピーカーは、d&bアンプでのみ動作されるよう専用に設計されています。これらのアンプは、d&bシステムアプローチに関連する性能、信頼性、耐久性を実現するために調整された包括的な制御、保護機能とともに電力を提供します。

CCL-SUBスピーカーを駆動するには、適切なスピーカーセットアップを選択したd&b D40アンプの使用が推奨されます。

d&b D90およびD80アンプも使用可能です。

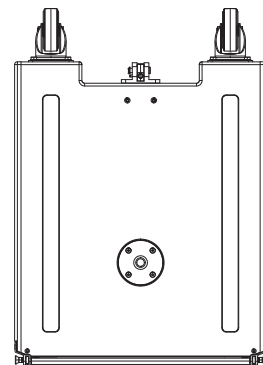
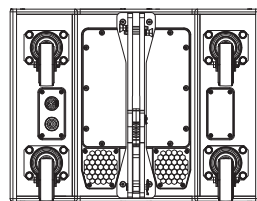
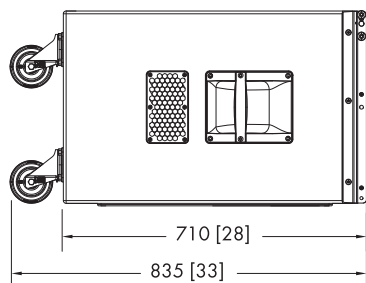
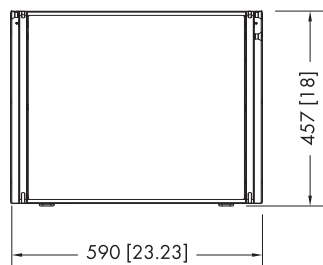
システムデータ

周波数特性 (-5 dB 標準)	39 Hz - 150 Hz
周波数特性 (-5 dB 100 Hzモード)	39 Hz - 100 Hz
周波数特性 (-10 dB 標準, IEC60268)	35 Hz - 180 Hz
周波数特性 (-10 dB 100 Hzモード, IEC60268)	35 Hz - 140 Hz
最大音圧レベル (1 m, 無響音場)	
D40/D80/D90使用時	132 dB
	(SPLmax: ブロードバンド信号 IEC60268)

スピーカーデータ

公称インピーダンス 前面/後面	10 Ω
定格出力 (RMS/ピーク 10 ms)	500/1200 W
構成要素	前面 1 x 15"ドライバー/後面 1 x 10"ドライバー
コネクター	1 x NLT4 F/M
ピン配置	2+/2-
オプションの前面スプレイ	0°または2.5°
重量	44.5 kg (98 lb)

CCL-SUB サブウーファー



CCL-SUBキャビネットの寸法 (mm [インチ])

用途

- 小規模から中規模のSRアプリケーション
- コンサートホール
- 礼拝施設
- 劇場
- クラブ、ライブ音楽会場

特徴と利点

- カーディオイド出力パターンが後方へのエネルギー伝達を抑制
- アンプチャンネル1つのみで動作
- 効率的なケーブルリングシステムとアンブラック構成
- 運搬を容易にする構造